

抗菌技術

Nano Silver Silica Neo

NEWナノマテリアル

高い抗菌性能と安全性を兼ね備えた 次世代の抗菌コーティング技術

ナノシルバーシリカネオは、シリカと銀粒子の複合体です。
高い抗菌効果が長時間持続し、安心してご使用いただけます。



抗菌効果

99.9%の抗菌効果を実証。
大腸菌や黄色ブドウ球菌など、
幅広い菌種に対応。



長期持続性

ナノシルバーシリカネオは
抗菌効果が長時間持続。
日常の手入れが非常に簡単。
再施工の頻度を大幅に削減。



ナノテクノロジー

シリカ×銀のナノ複合体
(10~12nm)の微粒子が、
均一に分散し高い抗菌効果を
発揮します。

エビデンス（試験結果）

試験ウイルスに対する効果

試験ウイルス	対象	開始時	24 h 後
インフルエンザウイルス	ネオ	8.2	< 2.5 ^{※2}
	無処理	8.2	8.0
ネコカリシウイルス ^{※1}	ネオ	8.5	< 2.5 ^{※2}
	無処理	8.5	8.3

※1. ノロウィルスの代替ウイルス ※2. <2.5 検出限界下限

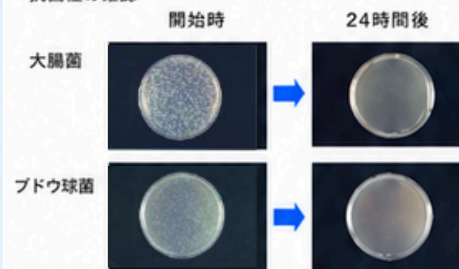
試験菌に対する効果

試験菌	対象	接種直後	24 h 後
大腸菌	ネオ	2.1×10^5	< 10
	無処理	2.1×10^5	2.6×10^7
黄色ブドウ球菌	ネオ	1.9×10^5	< 10
	無処理	1.9×10^5	1.7×10^5

24時間後の比較写真

菌の増殖を抑制し、優れた抗菌効果を発揮。

分析元
財団法人 日本食品分析センター
・インフルエンザ/ノロウイルスは
不活化試験
・大腸菌/黄色ブドウ球菌は
接触後の生菌数の確認による
抗菌性の確認



ナノシルバーシリカネオの特徴

- ・シリカと銀粒子の複合体です。
- ・溶液中にて生成。
- ・溶液は、水、アルコール類などを使用します。
- ・通常、ナノ銀単体では色相が茶色くなるがシリカとの複合体にすることにより色相が透明になり更にシリカと銀の特徴を兼ね備えた複合体になります。
- ・常温による触媒効果が増幅します。

※EPA(米国環境保護庁)の認定登録がされた唯一のナノ銀です。

※認証番号：Reg.84610-E

※EPA=アメリカの病院や介護施設などの室内などの環境表面に使用する消毒薬などが人や環境などに対して安全であるか殺菌効果があるかを認証をする機関

ナノシルバーシリカネオの用途

MG社のナノシルバーシリカは、シリカの高い分散性を特長としており、さまざまな材料へ均一に分散させることが可能です。

→ 水と混合して抗菌剤として使用

- ・次亜塩素酸を使用しないため安全性が高く、アルコールを使用しなくても抗菌効果を発揮できるため、人にやさしい製品づくりが可能です。
- 塗料やワックスへ分散し、触媒効果を発揮
- ・光触媒とは異なり、光を必要としないため、暗所でも触媒効果を発揮します。
- 成形樹脂へコンパウンディングする事が可能（別グレード）
- ・樹脂に練り込むことで、抗菌性能や酸化防止機能を保持した成形品を製造できます。

目的

- ・長期保存や鮮度保持



Meister's Grit
マイスターズグリット株式会社

TEL 03-6231-9395

<https://meisters-g.tokyo.jp/>